



<校訓>敬愛 自主 剛健

未来橋

令和6年5月
高浜町立高浜中学校
Takahama junior high school

主体性をもって挑戦を

新緑が日増しに色濃く映える時節となりました。新年度に入り1ヶ月が過ぎ、生徒たちの新たな学びや出会いへの緊張も少しづつ解け始めたようです。

高中生一人一人が夢や希望を持ち、仲間とともに高め合い、充実した学校生活を送れるようにとの願いを込め、スクールプランを作成しました。心豊かな生徒の育成をめざし、①生徒の人格的な「自立」および、②人や社会とつながる「貢献」を促すことに重点を絞り取り組んでいきます。

(詳細はHPをご覧ください。)

令和6年度 スクールプラン

【学校目標】

「志高く、自己を磨き、仲間と共に高め合う生徒の育成」

【重点目標】

<確かな学力>

- 主体的・対話的でともに学ぶ楽しさを味わえる授業づくり
- ICTの有効活用と指導法の工夫

<豊かな心>

- よりよい自分や学校を創るために自治的・自発的な生徒会活動の充実
- 道徳教育・人権教育の推進

<健やかな体>

- 自己健康管理能力の向上
- 「いのち」を尊重した教育の推進

<地域社会に開かれた学校>

- 地域の人材・教育資源を活用した企画提案型探究学習の充実
- 地域貢献活動の推進
- 家庭・地域と連携した開かれた学校
- 持続可能な地域社会づくりに参画しようとする生徒の育成



生徒自らが育てる学校文化

前期生徒会メンバーが話し合い、全校生に向か、掲げたテーマは「3つのピース」。

1 「Peace」(平和)

みんなが安心して学校生活を送るように。

2 「Piece」(かけら)

パズルのピースのように高中生の誰一人が欠けてもパズルは完成しない。

3 「ピースサイン」(指サイン)

写真を撮る時のように、みんなが笑顔で過ごせるように。

これらの願いを込めたと生徒会長が意気込みを発表しました。



具体的な計画としては、「朝の時間を気持ちよくスタートし、楽しい交流活動を通して互いをよく理解し合うために、①あいさつ運動、②ハピ活（朝の会での楽しいトークタイム）、③学年の壁を越えた縦の交流イベントを実施する。」とのこと。

教職員一同、生徒の様々なアイディアや自動的な活動を支え、見守っていきたいと思います。

目標を掲げ、ともに伸び合う部活動

1年生に向けて、各部活動の部長から活動紹介を行いました。紹介で興味をもった部活動を見学・体験入部し、その後、本入部となります。入部は任意ですが、現在、野球部、ソフトボール部、ソフトテニス部、卓球部、バレー部、男女バスケットボール部、吹奏楽部、美術部が活動中です。

生徒は目標達成に向け、チーム力を高め練習に励んだり、よりよい演奏や作品に仕上げたりしようと切磋琢磨しています。



自分に向かい、人権感覚を磨く

2年生では、「見た目に対する偏見」をテーマに学年全体で考える人権学習を実施しました。幼い頃に海綿状血管腫を発症した藤井輝明さんのいじめや差別を乗り越え強く生きる姿に触れ、生徒たちにとって、これまでの自分の考え方や人への接し方について振り返る機会となりました。

事後の感想では、「これまで見た目で分かる病気の人はどう接してよいか分からなかった。まずはよく知ることから始める



ことが大事だと感じた。」と綴っています。学習を通して、噂や偏見に流されず、正しい情報を知ろうと努めること、相手の気持ちに立って考えることの大切さなど、多くの気づきが交されました。今後も差別を見逃さず、自他の幸せに向け行動できる力を伸ばしていきたいと考えます。

自分の好きを学びに そして貢献へ

各学年とも、総合的な学習の時間を中心探究的な学習をスタートしました。

3年生では、将来の人口減少予測に伴い消滅の可能性がある自治体について報道した新聞記事を取り上げ考えました。

今後は、各自の关心や興味を探究課題や問題意識の中心に据え展開していく予定です。自分の身近にある「ヒト・モノ・コト」は、必ず社会とつながっています。自分側に引き寄せて考えたり、それらを俯瞰したりする中で、たくさんの気づきや疑問が生まれてくることだと思います。問題意識をもちながら、さらに新たな課題に気づいたり、微力でも「自分にできること」を考えて解決したりしようとする態度を育てていきたいと考えています。



学校行事や部活動の予定等は学校HPで、日々のようすはブログに掲載しています。
是非、ご覧ください。



学校HP



学校ブログ